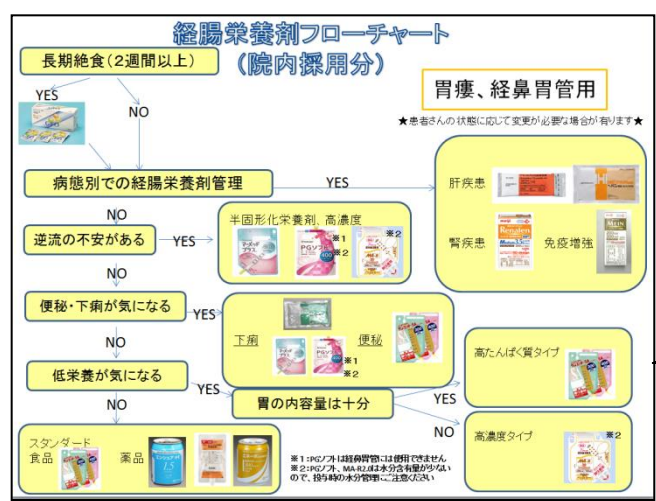




経腸栄養剤って、何を選べばいいの？

経管栄養管理の患者さんが入院してきた時、「入院前使用していた栄養剤が当院にない栄養剤だ！」または「栄養剤を変更したいが、何を選べばいいのかわからない。」「休日の入院で、管理栄養士や栄養科に問い合わせができなくてよくわからない。」との病棟からの問い合わせがありました。院内採用分でフローチャートを作成し、**病棟に配布しました。**

不明な点や、栄養剤の投与量や種類など、管理栄養士へお問い合わせ下さい。NST回診でも患者さんの状態に合わせて提案をしていきます。
管理栄養士 稲山 直美



「経腸栄養剤を始める時」と、「疾患別・症状別」で、栄養剤選択ができるようにフローチャートを作成しました。

経腸栄養剤の、薬剤⇔食品の対応、下痢の対応、水先投与の方法・注意点を、確認できます。

経腸栄養剤 薬品⇔食品のご案内

薬品扱い	食品扱い
成分栄養剤 エレメンタル 用化糖栄養剤 ツインクリスタル	現在対応していません。
15kcal/ml エソシアアミンポ、 エネボ、スコール	15kcal/ml サンエイトSA
15kcal/ml コンソシア	20kcal/ml MA-R2
胃瘻のみ コールド平固形	胃瘻のみ 半固形化学栄養剤 PGJフォ

腸瘻(半固形化学栄養剤は、使用できません)

薬品扱い	食品扱い
エソシアアミンポ、エソシアアミン、 コールド平、エソシアアミン、 スコール、サンエイト	MA-R2 サンエイト

経腸栄養剤の下痢:対応表

投与速度	ゆっくり投与。空腹痛ではポンプ使用
投与量	予定投与量の1/3~1/2から開始し、徐々に増やしていく
浸透圧	浸透圧の高い製剤に変更する 成分栄養剤は浸透圧が高い
温度調節	冷やした栄養剤を投与しない 人肌、室温で投与する
食物繊維	食物繊維の含有している経腸栄養剤に変更する 食物繊維を完全に除去する
乳糖不耐症	乳糖を含まない製剤に変更する (わが国の経腸栄養剤の大部分は乳糖を含んでいない)
脂肪	消化機能が低下していると下痢を起こす 脂肪を含まない製剤、成分栄養剤などに変更する
細菌汚染	細菌汚染を予防。器具の洗浄方法や清潔管理を確認する
細菌性腸炎	便培養で確認 CD製薬下痢症ならば、フラジール、バンコマイシンの投与
薬剤使用	止痢剤、整腸剤の使用

スコール半固形、PGJフォ、MA-R2の場合

水分注入法	水分注入法
水先注入	水分注入法

不明な点があれば病棟担当管理栄養士、または栄養科までご連絡をお願いします。



Mネットで閲覧できます。
「Mネット」→「ファイル管理」→「栄養科」→「各種栄養食品の特徴」→「経腸栄養剤」

お知らせ

第2回 院内NST研修会 担当:管理栄養士
7月11日(水) 17:30~18:30 MGHホール
講師:整形外科 福田先生



第21回岐阜南NST研究会 8/2(木)18:00~
「栄養で何ができるか 20年の経験から」(周術期の栄養管理)
岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科 講師 田中 善宏先生
どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい!